



岩手県立大船渡病院

2022年6月発行

## 地域医療連携だより ~ つないでけらっせん ~

## 【大船渡病院基本理念】

優しさと信頼のある医療の実現

## 【行動指針】

Greet (挨拶する)

Thank (感謝する)

Respect (敬意を払う)



## 脳卒中相談窓口を設置しました!

脳血管疾患（脳卒中）の総患者数は、医療の進歩や予防医学の推進によって年々減少傾向にあります。しかし、岩手県は、平成27年に脳卒中死亡率が全国ワースト1位となるなど全国と比べると患者数が多いのが現状です。当院では、今年4月から、脳卒中により入院中または入院歴のある患者さんやご家族の相談支援や情報提供を行っていく窓口を設置しております。窓口は患者総合支援センター「クローバー」に設置しており、看護師や医療ソーシャルワーカー等に加えて、日本脳卒中学会が主催する講習を受講した脳卒中療養相談士が対応します。

患者さんやご家族の中には、不安を抱えている方が多いのではないのでしょうか。自宅退院となれば、その後の食事や服薬、再発・合併症予防についてであったり、回復期や維持期の医療機関へ転院となる方には、転院先の選定についてなど不安は人それぞれです。そういった不安を少しでも取り除くことができるよう窓口スタッフが支援させていただきます。

窓口は、正面玄関側のクローバーに設置しておりますので、お気軽にご相談ください。業務の都合により対応までお時間をいただく場合がございますが、ご了承願います。

## 脳卒中相談窓口のご案内

当院では、脳卒中相談窓口を開院しておりますので、その概要につきまして下記のとおりご案内いたします。

記

○ 脳卒中相談窓口とは  
脳卒中相談窓口とは、脳卒中についての医療の連携、療養相談に対して適切な対応及び情報提供を行う、地域の医療機関等と連携した連携や連携を目的とした窓口です。

【脳卒中相談窓口の目的と役割】  
脳卒中相談窓口は、脳卒中の患者さんやご家族が入院中または入院歴のある患者さん及びご家族の方が相談対象となります。退院後の通院やリハビリ継続、治療の進捗や今後の治療について情報提供や支援を行います。また、相談する患者さんやご家族の方の支援や相談に対して迅速に対応して対応させていただきます。

当院脳卒中相談窓口について、詳しくお知りになりたい方は、患者総合支援センター「クローバー」の職員にご相談ください。

【脳卒中相談窓口の案内】

① クローバーへ相談窓口の案内について伝える。 ① 患者総合支援センター「クローバー」に立ち寄り案内していただきますので、職員へお問い合わせください。

② 脳卒中療養相談士と面談を行う。 ② 脳卒中療養相談士が対応し、相談内容に応じて、必要に応じて情報提供の対応させていただきます。

③ 継続支援が必要な方は、次回の予約をとる。 ③ 継続して支援が必要の場合は、予約の予約をさせていただきます。

【脳卒中相談窓口に関するお問い合わせ先】

(1) 受付窓口：患者総合支援センター「クローバー」

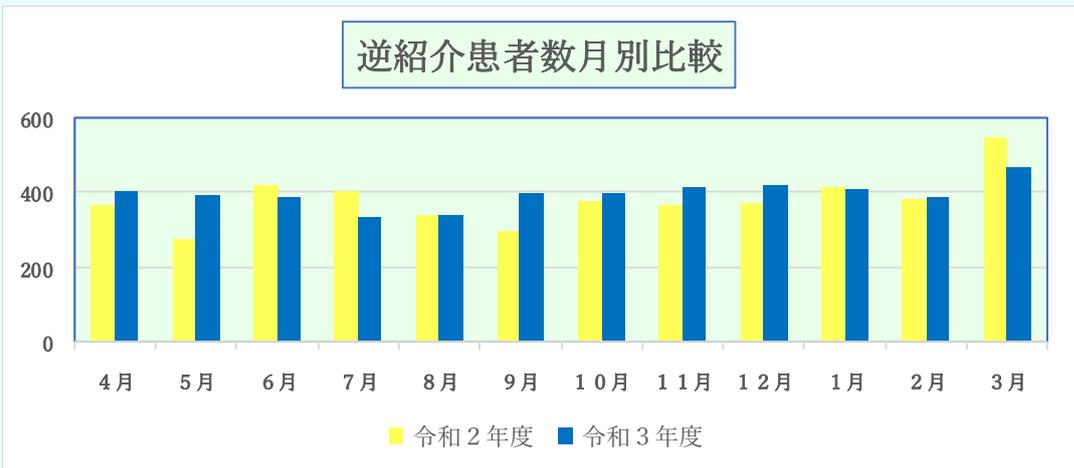
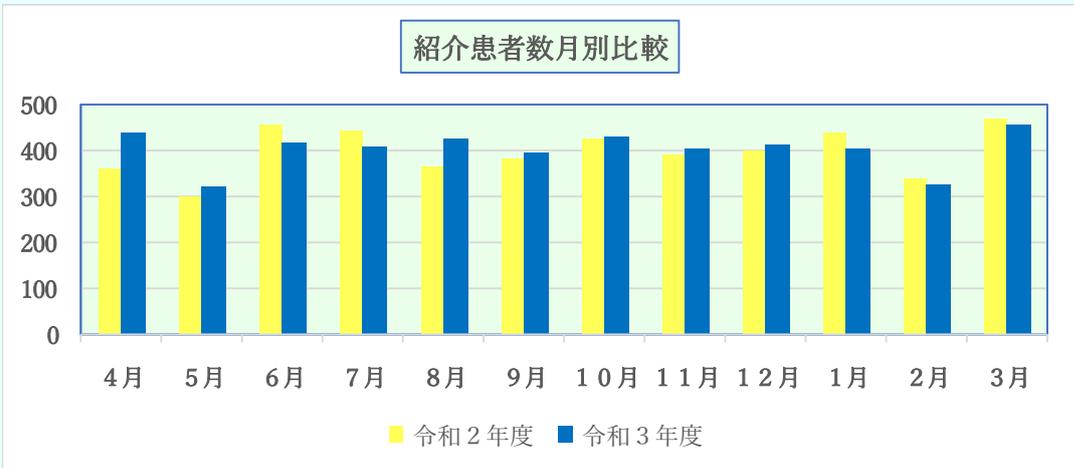
(2) 受付時間：月曜日から金曜日（祝祭日を除く）の午前9時から午後5時15分

(3) 場 所：岩手県大船渡市大船渡駅前1丁目1番1号

(4) 電 話：0192-26-1111（院内代表）

# 紹介・逆紹介患者数のご報告

平素より連携医療機関の皆様には、患者さんのご紹介で円滑な連携をいただいておりますことに感謝申し上げます。当院の令和3年度紹介・逆紹介患者数の状況についてご報告いたします。



## 岩手緩和ケアテレカンファランスで発表しました！

岩手県では、県内における緩和医療のレベルアップを図ることを目的として月1回、岩手県と岩手県がん診療連携協議会の共催による岩手緩和ケアテレカンファランスが開催されております。

令和4年4月は、当院から発表させていただき、「痛みの難治化は、痛みがないときにすでにはじまっている～幼少期逆境体験とデンタルネグレクトへの取り組み～」と題しまして、当院村上雅彦副院長と大船渡市国民健康保険歯科診療所所長の熊谷優志先生が、緩和と歯科の2つの視点から発表致しました。

村上副院長からは、痛みの定義や思考、また幼少期の逆境体験が痛みの慢性化のリスクを高める可能性があることなどをお話致しました。熊谷先生からは、子ども達の虫歯予防の大切さや大船渡市綾里地区で行っている取り組み等についてお話をいただきました。共通して、子どもの養育環境や親の子育てへの関心を高めることがいかに大事なのかを伝えることが出来たと思います。

参加者から、1時間のテレビカンファランスが充実したものになったと思っています。ただでさえ幸いです。

**第134回岩手緩和ケア  
テレカンファランス開催**

岩手県がん診療連携協議会、緩和ケア療法では、岩手県全体の緩和医療のレベルアップを図ることを目的とし、県内各医療機関が中心となり、毎月1回、いわて緩和ケアテレカンファランスを開催しております。

<テーマ> 『痛みの難治化は、痛みがないときにすでにはじまっている～幼少期逆境体験とデンタルネグレクトへの取り組み～』  
講演担当：岩手県立大船渡病院 大船渡市国民健康保険診療所 所長 熊谷 優志 氏

<日時> 2022年4月18日(月) 午後6時00分～7時00分  
<場所> 岩手医科大学附属病院10 階研修室(県内の方のみ)  
他県内15会館宛の方へ Zoomでの参加が可能です。  
Zoomリンク先： 629-254247

<対象> 医師、看護師、薬剤師など緩和ケアに関心のある方は、どなたでも参加可能です。

**【COVID-19 感染予防対策について】**

- ※ 参加者は、Zoomでの参加をお願いします。
- ※ 会場内ではマスクの着用など、ご自身の感染予防対策をお願いします。
- ※ 会場や会場周辺にない方は、会場をこぎ出すとよいと思います。
- ※ 会場周辺は、混雑の恐れがあります。ご了承ください。

<共催> 岩手県、岩手県がん診療連携協議会  
<問合せ先> 岩手県がん診療連携協議会事務局  
(岩手県立大船渡病院 緩和医療科)  
TEL: 019-613-7111 (CR3043)

開催は2022年5月18日(月)開催予定です。後継開催は岩手県立中継病院

## ふれあい看護体験を開催しました！

看護職を目指す学生さん向けに看護体験を実施しました。今年度は、5月10日（火）、11日（水）の2日間で18名の学生さんが参加しました。今年は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、患者さんとはふれあうことはできませんでしたが、職員と同じユニフォームに着替えてもらい、看護体験をしてもらいました。

ビデオ鑑賞では、看護職（看護師・助産師・保健師など）の紹介や仕事が病院だけでなく、社会や暮らしの中で役立っていることが見ている学生さんに伝わり、仕事について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



【車いす体験】



【手洗いについての講話】

また、実際に働いている看護師からの講話を聞いたり、質問しながら看護師の仕事について理解を深めていました。感染管理者からは講話と手洗い実習を行い、手洗いの重要性を伝えていました。その後、看護体験として血圧測定、車いす・ストレッチャー体験を行いました。学生みなさんは看護師役と患者役に分かれ、看護師からやり方や注意点を教わりながら、普段は体験できない看護の仕事に触れていました。看護職を目指す方と一緒に仕事ができることを心よりお待ちしております。

## 新採用・転入医師および1年次臨床研修医紹介！

診療科	職名	氏名	専門分野
内科	糖尿病内科医長	小豆嶋 正晴	糖尿病代謝内科
循環器内科	循環器内科長	松本 裕樹	循環器病全般
循環器内科	循環器内科医師	島田 龍太郎	循環器内科一般
小児科	小児科医長	鈴木 幸之介	小児科
小児科	小児科医師	千田 悠太郎	小児
外科	消化器外科長	赤石 隆二郎	消化器、食道
外科	救命救急科長	藤原 翔	消化器外科
外科	外科医師	谷地 涼介	外科
整形外科	放射線科長	佐伯 絵里	整形外科一般
整形外科	整形外科医師	高橋 純貴	—
脳神経外科	リハビリテーション科長	吉田 純	日本脳神経外科学会専門医 脳血栓回収療法実施医
泌尿器科	泌尿器科医長	久野 瑞貴	腎不全、透析領域
泌尿器科	泌尿器科医師	後藤 佑太	—
産婦人科	産婦人科医長	城内 南奈子	産婦人科一般
産婦人科	産婦人科医師	大塚 遥	—
眼科	眼科医師	佐藤 潤弥	—
出身地	職名	氏名	志望分野
岩手県	1年次臨床研修医	荒屋 禪	小児科、内科
大阪府天王寺	1年次臨床研修医	内山 義崇	外科、泌尿器科、麻酔科、 循環器内科など
宮城県	1年次臨床研修医	佐藤 美咲紀	外科、放射線科
盛岡市	1年次臨床研修医	千葉 泰孝	小児科、循環器、外科
盛岡市	1年次臨床研修医	中村 天音	整形外科
埼玉県	1年次臨床研修医	久野 晴貴	内科、麻酔科、泌尿器科

岩手県立大船渡病院 外来診療担当医表

令和4年6月10日現在

階	受付№	診療科	診察室等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1階	受付1	循環器内科	1診	松本 裕樹	[心臓外科外来] 岩手医大医師 (第1、第3、第5)	岩手医大医師	松本 裕樹	松本 裕樹
			2診	---	森岡 英美	松本 裕樹	岩手医大医師	岩手医大医師
			3診	岩手医大医師	岩手医大医師	---	[パースメーカー外来] 森岡 英美 (第2、第4)	---
		脳神経内科	1診	---	岩手医大医師	---	岩手医大医師	盛岡赤十字病院医師
			血液内科	2診	---	---	盛岡赤十字病院医師	---
				3診	---	---	県立中部病院医師	---
	受付2	内科 消化器内科	1診	小豆嶋 正晴	小豆嶋 正晴	小豆嶋 正晴	小豆嶋 正晴	小豆嶋 正晴
			2診	菊地 敦哉	岡野 継彦	岡野 継彦	岡野 継彦	岡野 継彦
			3診	久夢良 徳彦	久夢良 徳彦	久夢良 徳彦	[肝外来] 遠藤 啓	久夢良 徳彦
			4診	山下 晋平	山下 晋平	菊地 敦哉	菊地 敦哉	菊地 敦哉
			5診	---	[糖尿病外来] 岩手医大医師	---	[糖尿病外来] 岩手医大医師	---
		外科	1診	藤原 翔	赤石 隆二郎	---	藤原 翔	赤石 隆二郎
			2診	東北大学医師	谷地 涼介	東北大学医師	東北大学医師	東北大学医師
			3診	鈴木 洋	星田 徹	星田 徹	星田 徹	鈴木 洋
		午後	1診	---	[乳腺外来] 東北大学医師 (第2、第4)	---	---	[血管外来] 応援医師 (第2、第4)
		麻酔科			医師不在のため休診中			
	緩和医療科	午前	---	村上 雅彦	村上 雅彦	---	---	
	受付3	小児科 ※1	1診	測向 透 (完全予約)	---	[心臓外来] 岩手医大医師 (第1、第3)	---	岩手医大医師
			2診	岩手医大医師	伊藤 潤	[乳児健診] 大津 修	---	鈴木 幸之介
			午後	1診	---	[小児外科外来] 岩手医大医師 (第2)	測向 透 (完全予約)	[内分泌外来] 岩手医大医師(第3) [腎臓外来] 岩手医大医師(第4) [血液外来] 岩手医大医師 (偶数月第3)
		2診	---	[発達障害・心臓外来] 大津 修	[新生児外来] 大津 修	---	---	
		3診	[予防接種] 伊藤 潤 鈴木 幸之介	---	---	[乳児健診] 伊藤 潤 鈴木 幸之介	[予防接種] 伊藤 潤 鈴木 幸之介	
		整形外科 ※2	1診	佐伯 絵里	---	田島 育郎	田島 育郎 (第1、第3、第5)	佐伯 絵里
			2診	高橋 純貴	---	---	---	岩手医大医師
	呼吸器内科	午前	1診	---	岩手医大医師	---	高田病院医師	
		午前	2診	---	[呼吸器外科外来] 岩手医大医師	---	---	
	受付4	脳神経外科	午前	1診	山野目 辰味	山野目 辰味	山野目 辰味	山野目 辰味
午前			1診	氏家 隆	塩見 叡	後藤 佑太	氏家 隆	
泌尿器科 ※3		2診	塩見 叡	久野 瑞貴	塩見 叡	後藤 佑太	岩手医大医師	
		午前	1診	---	---	東北大学医師	---	
放射線科	午後	1診	---	東北大学医師	---	---		
2階	受付5	産婦人科	1診	常勤医師 金杉知宣、竹下亮輔、小木田勇人、城内南奈子、大塚暎 が交代で診察				
			2診	妊婦検診(同上)				
			3診	妊婦検診(同上)				
	耳鼻咽喉科	午前	1診	---	岩手医大医師	---	岩手医大医師	
	形成外科	午前	1診	---	---	岩手医大医師	岩手医大医師	
	受付6	精神科	1診	道又 利	道又 利	道又 利	---	道又 利
			2診	奥山 雄	奥山 雄	奥山 雄	---	奥山 雄
		眼科	午前	1診	福田 一央	---	福田 一央 (完全予約)	福田 一央
			2診	---	---	---	---	---
			午後	1診	福田 一央 (完全予約)	---	---	福田 一央
2診			---	---	---	---	---	
皮膚科	午前	1診	及川 東士 (及川皮膚科 クリニック)	岩手医大医師	---	岩手医大医師		

※1 (小児科) 住田地域診療センターの診療応援は第1・第3金曜日、第4火曜日の午後です。

※2 (整形外科) 高田病院の診療応援は水曜日です。

※3 (泌尿器科) 住田地域診療センター、釜石病院の診療応援は火曜日です。



【発行元】 ☎022-8512 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越 10 番地 1



岩手県立大船渡病院患者総合支援センター

TEL : 0192-26-1111 (代表) FAX : 0192-27-7170 (連携室)

ホームページ : <http://oofunato-hp.com/>